

平成 28 年度 第 1 回大井町総合教育会議 会議録

招 集 年 月 日	平成 28 年 8 月 30 日 (火)
招 集 場 所	大井町役場 3 階 301・302 会議室
開 会 日 時	平成 28 年 8 月 30 日 13 時 30 分
閉 会 日 時	平成 28 年 8 月 30 日 14 時 30 分
出席 し た 構 成 員	大 井 町 長 間 宮 恒 行 大井町教育委員会 教育委員長 石 井 孝 典 委員長職務代理者 橋 本 淑 子 教 育 委 員 牧 野 誠一郎 教 育 委 員 中 條 政 夫 教 育 長 夏 苓 一 壽
欠 席 し た 構 成 員	
事 务 局	総務安全課長 露 木 均 総務安全課主査 北 村 竜 也
説 明 の た め 出 席 し た 者	教育総務課長 石 井 浩 二 学校給食センター所長 橋 本 多 恵 子 生涯学習課長 橋 本 嘉 之 子育て健康課長 橋 本 仁 教育総務課副課長 諸 星 哲 央 教育総務課指導主事 秦 瞳 美 生涯学習課社会教育主事 遠 藤 友 樹
会 議 に 付 し た 協 議 調 整 事 項 等	○ 幼児教育の推進について ○ 児童・生徒の携帯・スマホ利用について ○ その他
会 議 の 経 過	別紙のとおり
傍 聴 人	0 人

会議の経過

露木課長 間宮町長	<p>1 開会</p> <p>皆様、こんにちは。定刻より少し前ではございますが、皆様お集まりですので、只今から平成28年度第1回大井町総合教育会議を開催いたします。本日、進行を務めさせていただきます総務安全課長の露木でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは早速、次第に沿いまして進めさせていただきます。</p> <p>次第2 町長あいさつ よろしくお願ひいたします。</p> <p>2 町長あいさつ</p> <p>あらためまして、皆様、こんにちは。台風10号が心配されました が、当地においては無事に台風が通過しました。東北については、大 変心配されるところですが、そのような足元が悪い中、平成28年度 第1回大井町総合教育会議に御出席をいただきまして、心からお礼を 申し上げます。日頃、教育委員の皆様におかれましては、幼児教育か ら小・中学校の教育まで御配慮をいただいております。また、町の事 業に対しましても、御理解と御協力をいただけておりますことをこの 場を借りましてお礼を申し上げます。この制度も昨年導入に至りました。 昨年、2回会議をもたせていただきまして、その中で幼児教育に おいては、保育園も入れた方がいいのではないかといことから、今回 から子育て健康課長を同席させていただいております。さて、教育は、 将来の国の根幹を支える人を育てるという意味で重要であります ので、様々な角度から御意見をいただきたいと思います。教育委員の皆 様には、教育行政に携わっていただいておりますが、それに町の当 局が関わることがこの制度であります。皆様から忌憚のない意見交 換をしていただき、大井町の子ども達が健やかに成長を遂げるために会 議を開催しております。少し周りを見てみると、子どもだけでなく保 護者も、また周りの大人達も教育に携われるか、家庭、学校、社会の 三つの組織にも育んでいかなければいけないと思います。様々な角度 から様々な御意見をいただき、また当局もそれに応える姿勢を示して いきたいと思いますので、忌憚のない御意見をお願いします。今日の 協議・調整事項につきましては、1点目は、「幼児教育の推進について」 2点目は、「児童・生徒の携帯・スマホ利用について」になります。 ところで、我々が小・中学校の頃は、眼鏡をかけている同級生は、数 えるほどしかいませんでしたが、テレビの普及に合わせるように子ど もの視力が落ちてきているのかなと感じます。今の時代、ある程度の年 齢に達するとスマホのゲームをやらざるを得ないように感じますが、 同時に身体に与える影響も考えなくてはいけないと思います。事務局</p>
------------------	--

	がこれらについて調査をしましたので、それに対する御意見をお願いいたします。その他の案件についても皆様から御意見をお願いいたします。
露木課長	<p>ありがとうございました。ここで本日の出席者でございます。配付させていただいております総合教育会議構成員名簿のとおりでございますが、只今、町長のあいさつで申し上げましたとおり、今回から保育園主管課でございます子育て健康課の橋本課長が出席しております。また、今回につきましても協議・調整事項の説明のため、教育委員会事務局より秦指導主事と遠藤社会教育主事が出席しておりますので御承知おきください。</p> <p>それでは、次第3の協議・調整事項に移ります。大井町総合教育会議運営要綱第2条第1項の規定によりまして、議長は町長が務めることになります。進行を間宮町長にお願いします。</p>
間宮町長	<p>承知しました。私が議長を務めさせていただきますが、会議の性格上、私からも意見を述べさせて頂くことがあろうかと思いますが、御了解をお願いいたします。</p> <p>まず（1）「幼児教育の推進について」事務局から説明をお願いします。</p>
秦指導主事	<p>（1）幼児教育の推進について （※資料及びパワーポイントで幼児教育の推進について説明をした。）</p>
間宮町長	只今、秦指導主事から幼児教育の推進について説明がありました。委員の皆様から、御意見や御質問等ありましたらお願いします。
夏苅教育長	町の教育委員会の取組について3点、御紹介させていただきました。その中の幼児教育研修会の後路先生の読み聞かせの件ですが、大井保育園にも参加をいただきました。その状況を確認しましたが、保育があるので、日中参加することが難しいようです。しかしながら、勤務のやりくりをして、当日2名の参加をいただき、その報告を職員会議の際に行って、情報を共有していると聞いております。全員が参加することが望ましいことではありますが、幼児教育研修会で学んだことを保育園で推進しているということあります。
間宮町長	保育園は、先生が研修を受ける時間がなく、これが課題であります。教育委員の皆様に保育園の状況を見てもらうと現場を理解していただけると思います。私も保育園に行きまして感じることは、3歳児が落

	<p>ち着いて保育士から教育を受ける時間がもっとあってもいいということです。それには、ハード面の整備も必要かもしれません。小学校の教師の経験のある方に園長をしていただくようになって、行事にしても保護者も含めて大きく変わったと思います。それは園児のみならず、一緒に働く保育士に対して幼児教育の在り方が伝わってきた成果だと考えています。先生の話は、子どもにも保育士にも論理的に伝わると感じました。</p>
石井委員長	<p>幼稚園等を拝見していると、保護者の要望や不満、時間の調整について、いい意味で最大限の配慮をしていると言えますが、逆に言えば要望に沿いすぎていると感じます。もう少し、公立の幼稚園であるので、幼稚園の都合を保護者に理解してもらうようにしてもらいたいと思います。</p>
間宮町長	<p>私が町長に就任した頃の保育園の卒園式で、当時は園児は椅子に座り、保護者はカーペットに座っていましたが、携帯をいじっている保護者が多かったことを覚えています。これは、非常に恥ずかしい卒園式だと所管部長に問いただしたところ、公立だからとの回答でした。住民の税金を使用している以上、公立だからしっかりしなくてはいけないと指導しました。私立であれば、建学の精神に則り行えばいいが、公立は違うと思います。保護者にノーということをどう伝えるかが大事であり、改革をするため園長を町職員から教員経験者に変ることで、教育理念から物事を考えられる人、論理的に話せる人を登用し、園児に対しても保育士に対しても、しっかりと指導・教育すべく現在の状態になりました。行政は時として、安易に住民の方を向き過ぎることがあります。住民の方を向きつつもサービスを提供しなければならない。石井委員長の発言は、意味深いものと感じました。</p>
中條委員	<p>秦指導主事の説明を聞いて、幼稚園と保育園が連携しているのは、本当に素晴らしいと思いました。保育園と幼稚園の園児は、結局、小学校で一緒になりますので、そういう意味でも、保育園と幼稚園が交流することはとても大事です。今のパワーポイントでは、先生の交流はありましたか、子ども達同士の交流をすることが、必要かなと思います。それについてお話を聞きたいというのと、もう一つは、先生方は忙しくて時間がないと思いますが、もっと小学校の先生方が保育園と幼稚園の園児の姿を見ることができるといいかと思います。相互に子ども達の姿を見て、先生同士の交流があるともっと理解が深まっていくと思います。それについてもお話を願います。</p>

橋本仁課長	昨年、保育園には相和幼稚園が訪問しており、幼稚園との交流を行っておりました。
石井課長	保育園と幼稚園とでは、活動時間に違いがあり、例えば、同じ芋ほりであっても調整がつかないことがあります。
中條委員	できることからでいいですよ。
石井課長	何年か前から、3園の中で交流をし、かつ、保育園とも交流をしています。ただ、保護者の交流は、幼稚園と違って保育園は難しいと思います。また、教員の交流ですが、研究会の中で相互に訪問し交流することがありますが、教員だけで時間を取って交流することは、なかなかないですが、大綱にも幼稚園・保育園、小・中学校の連携とありますので、機会を捉えて行っていきたいと思います。
夏苅教育長	関連してよろしいですか。特に大井保育園と相和幼稚園は、毎年定期的に交流を深めています。その他に初任者研修の一環で小学校の先生が幼稚園に保育体験をしています。また、中学生が園に出向いてボランティア活動や家庭科の授業の一環で保育を行っています。
間宮町長	保育園と幼稚園で人事異動での交流は行っています。その様子はどうですか。
石井課長	現在の保育園と幼稚園の職員は、保育士と幼稚園教諭の両方の免許を取得していますので、人事異動による交流ができています。子どもや保護者との関係や保育時間等の環境の違いがあり、慣れるまで十分な力を発揮することが難しいようです。しかし、今後も交流をしながら双方を知るということは行っていきたいと考えています。
間宮町長	保育園は、一人の保育士でクラスを運営することは難しいと思いますし、子ども達も何人かの保育士に接しながら園生活を送っています。しかし、幼稚園は少し接し方が違うと思います。ハード的な整備が必要になりますが、保育園には3歳児以上の教室を設けて、子ども達が1人の保育士にしっかりと接する時間を作れたら、幼稚園と同じような環境で園生活を送れると思います。これがプラスになるかわかりませんが、こういうのも必要かと思います。
橋本委員	子ども達の健やかな成長には、家庭がしっかりとしていないといけないと思います。大井町には、生涯学習課で行っている幼児教育学級が

	<p>ありますが、園でも独自で家庭教育学級のような保護者が学ぶ場を多く設けていただいているので、今後はもっと充実させてほしいと思います。そういう場で保護者の意見を吸い上げて、ピンポイントで勉強会があるといいと思いますし、できれば、開催する時間帯を考慮して保育園の保護者も参加できるようにするといいと思います。</p>
夏苅教育長	<p>確かにすこやか学級は、良い内容をやっていますが、平日木曜日の開催でしたね。</p>
橋本委員	<p>読み聞かせや体を動かす遊びの勉強会を増やしていただけだと、どうやって遊んでいいかわからない保護者もいると思いますので、いいと思います。周知の方法も含めて課題かと思います。</p>
牧野委員	<p>ところで、大井町の待機児童はどうでしょうか。問題になっていないでしょうか。</p>
橋本仁課長	<p>4月に1名いました。それは、小田原市の保育園を希望しており1名となっておりましたが、7月からは大井保育園に入園することになり、現在、待機児童はゼロになりました。</p>
牧野委員	<p>今後、待機児童が発生した場合は、どのように対処するのでしょうか。</p>
橋本仁課長	<p>今後については、平成27年から定員を増やしました。大井保育園は70名を80名にし、栄光愛児園はさみどり分園で0歳から2歳までを対象に20名増やしました。大井保育園も面積要件から定員を増やすことはできますが、子どもの人数が減っていることから、状況に応じて総合的に判断していくきたいと考えています。</p>
間宮町長	<p>小田原市では、交通の便がよく、勤務地と通勤形態により、入園希望が集中するところがあるそうです。大井町ではうまくいっているようです。保育園の整備は、どこに働く場があるのかが鍵を握っていると思います。少し前は企業内託児所が多く見受けられたが、それが無くなっています。企業内託児所があるのが、ある面で理想かと思います。</p> <p>他にございませんでしょうか。それでは次に進みます。</p> <p>(2)「幼児教育の推進について」事務局から説明をお願いします。</p> <p>(2)児童・生徒の携帯・スマホ利用について</p>
秦指導主事	

	(※資料及びパワーポイントで児童・生徒の携帯・スマートホン利用について説明をした。)
間宮町長	只今、秦指導主事から児童・生徒の携帯・スマートホン利用について説明がありました。これについて御意見を賜りたいと思います。いかがでしょうか。
石井委員長	様々な取組で親子でスマートホンを使わない方向へよく話し合うことは、大事かと思いますが、私の場合は、自分がスマートホンをやらないことが子どもへの教育かと思っています。例えば、家族4人が食事に行っても全員がスマートホンをやっていれば、そういう親子関係でしかないのかと思いますし、やはり相手の目を見て話しながら食事をし、必要なこと以外は連絡を取らないという方法で取組んでいます。全くやるなとは言いませんが、必要以上のことはやるなという意識をもっています。
間宮町長	他にはどうでしょうか。
夏荔教育長	PTAとの懇談会を定期的に行っていますが、スマートホンの利用についてルール作りを進めています。先程、紹介がありましたが、自治体によっては、利用時間を決めましょうと教育委員会や町が先頭切ってやるところもあります。しかし、家庭の様子がどうなのかわかりませんので、まずは家庭から話題にしてもらい、委員長が言ったように家庭で意識をもってもらうように大井町では取組んでいるところです。
間宮町長	他にはどうでしょうか。
中條委員	今の子ども達を見ていると、スマートホンが子ども達の居場所になっているように錯覚することがあります。そういう子ども達が多くなってきており、現実的に禁止はできない、禁止だけでは何も物事は解決しない時代に来ていると感じます。PTAの役員だけでなく、一般の会員に意識を高めていくかが大事だと思います。先程、学校でも高学年の児童を対象に研修会がありました。PTAの一般の会員向けの研修会も、場合によっては今後必要になってくると思います。また、ガイドラインの骨子案の中のフィルタリング機能や夜間に保護者が預かりましょうと、これはアンケートの項目には入ってなかったのでしょうか。
秦指導主事	保護者のアンケートにはあります。

中條委員	その結果は出てないのでしょうか。どれくらいの家庭がフィルタリング機能を設定しているのか、夜間預かっている家庭がどれくらいあるのか興味があります。
秦指導主事	後程、回答いたします。
中條委員	ぜひ、教えてください。先程、ルールがある家庭でも使用時間が8時間という結果が出ておりましたが、ルールがあってもスマホを長時間やっている。その辺はどうなのでしょうか。
間宮町長	ルールは、守らなければ意味がないですね。
秦指導主事	ルールが、形骸化している状況にあります。
中條委員	そういうことですね。
秦指導主事	そこの意味を親子で振り返って考えるというのが、ガイドラインによってなされる。それを期待しています。
中條委員	公園で小さい子どもと遊んでいるお母さんでも、目が子どもよりスマホに向いていることが結構ありますから、これでは本末転倒だと思います。なんとかこのようなことをなくしていきたいと思います。私はスマホをやらないので、何が楽しいのかわかりませんが。
間宮町長	確かにスマホは、わらないことをすぐに調べられるので便利ではあります。
中條委員	便利を感じるときもありますが、私はほとんど家に居ますので、家のパソコンで調べれば事が済みます。一つ思うことがあります、テレビでもこれは何のコマーシャルかと思うと、スマホのゲームのコマーシャルであったり、それも子どもに影響力が高い芸能人がゲームのコマーシャルに出演しているのを見ると、どうかなと思います。この間も、プロテニスプレーヤーの錦織選手もポケモンGOをやってるなんて話を聞くと子どももやりたくなりますね。
間宮町長	そういうものに惑わされる世の中になったことが問題ですね。他にいかがでしょうか。
橋本委員	ガイドラインと並行した取組で、小学生を対象に情報モラルの教室

	を行っているとありましたが、中学生に対してはどうでしょうか。スマートフォンの使い方でLINE外しとか、小学生より中学生の方が問題が大きいと思います。
秦指導主事	中学校では、携帯通信会社が来校して行っておりまして、小学校は、教育ネットという会社で行い、分析に力を入れました。中学校は、携帯通信会社がネットモラル教室を開催し、特にLINEについて話題として扱ったと報告を受けています。
橋本委員	子どもに持たせる前に、保護者がスマートフォンの弊害について再認識し、勉強する場があるといいですね。その上で子どもにスマートフォンを持たせるとか、フィルタリングをかけるとか、そういう知識を持った上で子どもにスマートフォンを与えるということも、ルール作りの一環としてもいいのかと思います。
秦指導主事	中学校では保護者が一堂に会すことが難しいので、新入生説明会で保護者に専門的な話をする場を設けているのと、中学校に入学したからスマートフォンを買い与えられ、新たに持つ生徒がいるので、そのきっかけを利用していると聞いています。それが実効性があるものとして、継続していくことをガイドライン等で周知していくことが必要だと考えています。
橋本委員	小学校でもそういうことが必要になりつつあると感じますので、保護者が勉強する場があるといいと思います。
間宮町長	小学生に子どもがいて、更に下の子がいる保護者がスマートフォンにはまっているのではないかでしょうか。子どもの指導よりも、問題は保護者のスマートフォンの使い方をどう指導していくかということではないでしょうか。使い方によっては陥路に追いやられてしまいます。スマートフォンは、様々な情報を得ることができるが、情報によっては陥路に追いやられ、結果として悲劇が起こることもあると考えます。人名事典のように使用するのであればいいと思いますが。ところで、この調査は相和小学校だけなのでしょうか。
秦指導主事	町内全小学校で調査しております。この調査は、ネットモラル教室を受講した児童になりますので、相和小学校のみ4～6年生となり、大井小学校と上大井小学校は5、6年生となっております。
間宮町長	他にはいかがでしょうか。

	<p>この問題は、結論を出すのは難しく、たえず様々な角度から我々も心して情報交換をし、いい方法論等を児童・生徒や保護者に伝えていくことが必要であると考えます。詳細に突き詰めるよりも、傾向を教育総務課で把握し、いい方向に指導ができるように心がけていただきたいとお願ひします。</p> <p>それでは次の(3)その他ですが、皆様からありますでしょうか。</p>
間宮町長	<p>特ないようですね。</p> <p>これをもちまして、協議・調整事項は終了させていただきます。第2回大井町総合教育会議は、来年2月頃を開催予定としますが、年度末近くということで皆様お忙しいでしょうから、タイミングを見計らって開催をしたいと考えております。事務局も早めに調整をお願いします。本日は、2点について協議し、御意見をいただきました。今後に活かしてまいりたいと思います。お気づきの点は、毎月の定例教育委員会で述べていただき、場合によっては、課題について私が委員会に出向いて御意見をいただいても結構でございます。本日はありがとうございました。</p>
露木課長	<p>4 閉会</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>これをもちまして、平成28年度第1回大井町総合教育会議を閉会させていただきます。お疲れ様でした。</p> <p>閉会時刻 14時30分</p>